

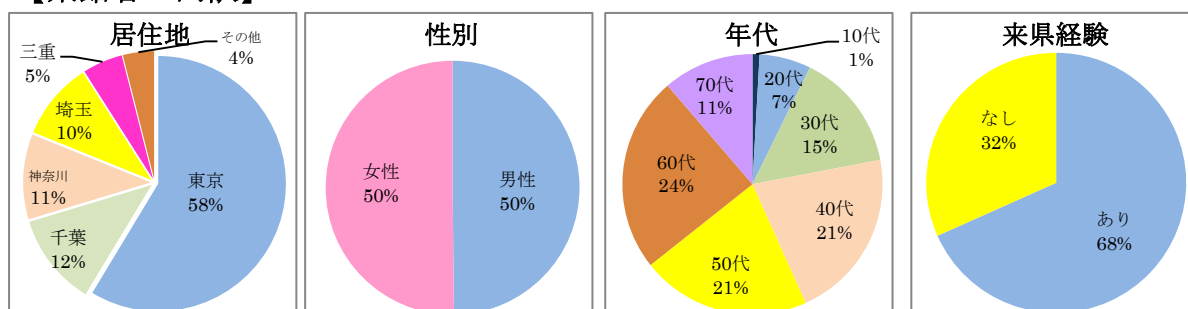
三重テラスの運営状況について（1月次速報）

1 来館者状況

（単位：人）

	9月	10月	11月	12月	1月	合計
ショップ	6,222	39,972	40,932	31,630	34,042	152,798
レストラン	309	3,213	3,327	2,566	2,488	11,903
多目的ホール	500	7,130	5,870	2,590	3,395	19,485
合計	7,031	50,315	50,129	36,786	39,925	184,186
一日当たり平均	2,344	1,623	1,671	1,268	1,377	1,510

【来館者の内訳】



1月の来館者数は39,925人で、オープン日からの合計は184,186人となりました。季節や時期的なこと、マスコミへの露出などにより、数値の変動があるものの、引き続き来館者増に向けて取り組みます。

来館者の内訳としては、首都圏居住者が概ね9割〔内訳：東京都が6割、千葉県、神奈川県、埼玉県が各1割〕を占めています。男女比はほぼ同比率、年代別では40～60歳代が全体の約3分の2を占める、といった傾向になっています。また、近年の来県経験のある方が概ね7割を占めています。

2 売上状況

（単位：千円）

	9月	10月	11月	12月	1月	合計
ショップ	2,083	13,776	10,174	10,337	8,333	44,703
レストラン	831	8,364	9,367	7,493	6,510	32,565
合計	2,914	22,140	19,541	17,830	14,843	77,268
一日当たり平均	971	714	651	615	512	633

1月の売上額は14,843千円で、オープン日からの合計は77,268千円となりました。お客様の購買等の単価は、オープン時と年末シーズン需要のあった12月を除き、比較的安定しています。

3 トピックス

(1) ショップ

【今後の商品取扱】

- ・全体アイテム数や取引事業者数の拡大（新たに 120～150 の商品の販売を開始）
- ・季節等トピックや旬のテーマに対応した売り場づくり
- ・旬な商品の常時的な入替や商品陳列の棚替を展開（2月から春季商品へと更新）
- ・入口正面平台のメインテーマを熊野古道世界遺産登録10周年記念に順次更新
- ・試食販売品目数の増と商品説明表示の充実
- ・テストマーケティングの本格実施

(2) レストラン

【今後の展開】

- ・数量限定ランチの提供（1月からの「三重の冬リゾート（的矢の牡蠣と熊野のフレッシュ高菜のリゾート）」に続き、2月から「松阪ポークのイタリアン・カツレツ 紀和みそとパルミジャーノ」を提供）
- ・バレンタイン期間限定メニューの開始
- ・特別メニューの提供（いちご「かおりの」を使ったドルチェ）

(3) その他

【年始の振る舞い】（1月2日・5日）

- ・1月2日の初売りでは、福袋の販売と2階で「カップおしるこ」の振る舞いを実施。
- ・1月5日には、伊勢醤油の振る舞いを実施し、500人近い行列ができるなど盛況。

（1月2日 「カップおしるこ」振る舞いの様子）



（1月5日 「伊勢醤油」振る舞いの様子）



4 イベント情報

(1) 1月の特色あるイベントの開催状況

○東大和・西三重 講演会&ギターコンサート（1月11日）

東大和西三重エリア「元伊勢」のスポットをパネル展示で紹介。名張市教育委員会理事 門田了三氏による講演と名張市観光大使 竹田右京さんによるギターコンサートを実施。
〔160名参加（講演等定員50名）〕



○実はこれ、ぜんぶ熊野なんです！熊野人による熊野自慢大会（1月15日）

紀南地域の地域資源を扱う事業者・個人による魅力の紹介、体験、試食・販売。熊野の知られざる魅力の写真展と水彩画展を実施。〔150名来場〕



○多気町・明和町・大台町共催イベント

「郷土人の美【食・歴・山】同源」（1月18日～19日）

各町で活躍する3名の匠による講座や試食会などを実施。食材、歴史、山の魅力をPR。
〔74名参加（各講座等定員30名）〕



○女子力アップ三重講座【第2回・第3回】（1月24日・27日）

グローバル女子のための「WAワークショップ」。三重県の食材や伝統工芸と組み合わせた新しい「和スタイル」の提案、実践。〔計44名参加（各回定員20名）〕



○知事トークライブ【第2回】（1月26日）

みえの国観光大使 堀口文宏氏を迎えて、三重のディープで旬な魅力を語るトークライブを実施。〔49名参加（50名限定）〕



(2) 2月の主なイベント

- 1月30日(木)～2月2日(日)
「津商工会議所 120周年記念事業『「川喜田半泥子ゆかりの地”津”』」
主催：津商工会議所
川喜田半泥子とその生涯を過ごした「津」の観光、文化などの魅力を紹介。
- 2月3日(月)
「第3回知事トークライブ」 主催：三重県
猪子寿之氏（デジタルクリエイター）を迎えて伝統の”旬”を斬新な切り口でトーク。
- 2月4日(火)～6日(木)
「四日市 STYLE ～『写真家本城直季が見た四日市』と観光大使ライブ～」
主催：四日市市
市の風景をミニチュアのように撮った写真展、四日市市観光大使（2/4：ザブングル・2/5：Ms. OOJA）のスペシャルライブ、市の特産品紹介・試飲・試食等3日間イベント。
- 2月7日(金)～9日(日)
「武四郎な3日間」 主催：(株)たけしろカンパニー 後援：三重県、松阪市ほか
三重と北海道の連携。パネル展示や多彩なゲストによる講演など、武四郎の魅力を深堀。
- 2月14日(金)
「奇跡の川“銚子川”展」 主催：紀北町
透明度が“奇跡”と称される紀北町の「銚子川」の写真・映像展示や銚子川に関連した商品（流域で作られた「銚子川米」、「銚子川の水(ボトルウォーター)」）の展示などのほか、水中カメラマン内山りゅうさんのトークライブを開催。
- 2月15日(土)
「あのスイーツのマダムシンコとスペイン料理の大家ジェセップシェフのトークショー&神の庭“きほく”の食と観光 de『四季・感動』！」主催：紀北町商工会
地場産品の試食・試飲、映像や写真による四季の観光スポット紹介、マダム信子氏スペイン料理の大家ジョセップ・バラオナ・ビニェスシェフによるトークイベント等。
- 2月18日(火)
「鳥羽フェア『海女学セミナー』～アマじゃなくてプロなんです～」
主催：鳥羽市観光協会
海の博物館館長と現役海女さんによるトークショーやミニワインパーティーなど。
- 2月20日(木)「デザイナーとの連携による新商品展示発表会」 主催：三重県
伝統工芸や地域資源とデザイナー等との連携を通じて開発した新商品の発表。
- 2月21日(金)「三重の木の魅力を知ろう」 主催：三重県
県産木材を使用した製材・内装材や家具等の展示とイベントで三重の木材をPR。
- 2月23日(日)「第9回伊賀学検定」 主催：上野商工会議所
「伊賀学検定」を伊賀市以外のサテライト会場として、初めて東京で実施。